

令和6年度 仁比山小学校 グランドデザイン

佐賀県教育大綱 Vol.3 -人づくり大県 さがー

「自分で自分のことを決められる子どもに育てたい。」

【神崎市学校教育の基本方針】

学校教育における、「不易」と「流行」を強化・充実し、混沌とした社会の中でたくましく生き抜く児童・生徒を育成する教育の充実

学校教育の重点目標

- わ【若手教職員の育成】…学校全体で若手教職員を育てる環境。
- が【学力向上】…『めあて』や『まとめ』、『振り返り』を重視した授業の実施。
- ま【学びの環境（落ち着きのある学校）】…生徒指導の充実を図り、攻めの生徒指導を実施。
- ち【地域連携・資質向上】…学校と地域の連携を強化し、地域の信頼に応える学校づくりを推進。

【仁比山小学校教育目標】
ふるさとを愛し、共に学び
心豊かにたくましく生きる「仁比山っ子」の育成

めざす子ども 「仁比山のよい子」

ほ にここに笑顔で あいさつする子
ゆ 一生懸命 無言で そうじをする子
や やさしさいっぱい なかよくする子
ま まじめにこつこつ 勉強する子
こ 心と体をきたえ 進んで運動する子

めざす職員像

- 【あたたかいさ】子どもと誠実に向き合う。
- 【継続した学び】あふれる情熱と使命感。
- 【協働する職員】チームでの一員として役割を果たす。
- 【協調性あふれる職員】よき社会人として貢献。

めざす学校像

- 【知的な学校】子どもの学ぶ意欲を高め、学力の向上をめざす学校
- 【あたたかい学校】子どものよさや頑張りを称賛し、自己肯定感を高める学校
- 【人材を育む学校】地域に開かれ、ふるさとを誇りに思う子どもを育てる学校

課題解決のための重点取組

本校の課題

- 学びへの主体性の育成
- 豊かな感性の育成
- 郷土愛の育成

1 学力向上

- (1) 授業改善の推進 (ICT、校内研)
- (2) 学びの土壌づくり (学習規律、認知力向上)

2 思いやりの心情を育む

- (1) 他者と自分とを大切に思う心情の醸成
- (2) 不安を持つ子供のサポート
- (3) 心身の健康づくり

3 特別支援教育の推進

- (1) 個に応じたきめ細かな指導
- (2) 個性の伸長
- (3) 共生社会の形成の基礎

4 ふるさとを愛する人づくり

- (1) 「公」意識・規範意識の育成
- (2) 神埼で学ぶ楽しさの醸成
- (3) 神埼・ふるさと学習の充実

令和6年度の主な取組

学力向上	思いやりの心情	特別支援教育の推進	ふるさとを愛する人づくり
<ul style="list-style-type: none"> ● 学習規律の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・学習のきまりの徹底 ・立腰と姿勢 ・学習用具の準備 ・話の聞き方、発言の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ● 道徳教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場に立った言動 ・ふれあい道徳等の活用、家庭との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人権マインドに満ちた教育環境の創造 <ul style="list-style-type: none"> ・人権やいじめに関する定期及び臨時のアンケートを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域素材のよさについての学び合い ● 社会に関かれた教育課程による実践とマネジメント
<ul style="list-style-type: none"> ● 教科学習の土台を醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・「コグトレ」の継続的し、認知機能の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ● 開発的生徒指導 <ul style="list-style-type: none"> ・出番、役割、承認 ・予防的指導の充実 ● 児童情報の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ● 一人一人に応じた支援体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・「全体指導の工夫」、「個別の支援」の内容を検討・決定。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域のよさを生かした教育活動 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の自然、文化、人材の活用 ・郷土への誇りや愛着を深める教育活動の推進
<ul style="list-style-type: none"> ● 主体的・対話的で深い学びの実践 <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決的な授業の実践 ・基礎基本の定着 ・「授業づくりの1・2・3」に基づいた授業展開 ・スキルタイムの充実 ● キャリアアップパスポートの活用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「いじめを絶対に許さない」学校づくり <ul style="list-style-type: none"> ・時機を捉えた組織による対応 ・児童の呼名「さん」 ・問題発生時の初動 ● よさみつけの活動 	<ul style="list-style-type: none"> ● 特別支援学級在籍の児童や配慮を要する児童についての共通理解と支援体制の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の活動や行事への参加促進 <ul style="list-style-type: none"> ・支援していただく方々への感謝の会の実施 ・地域への情報発信 ・地域や社会の形成者としての自覚
<ul style="list-style-type: none"> ● 外国語教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・専科教員の活用 ・オンライン英会話 ・ALT等との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界を広げる、感性を育む読書活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・世界観の拡大 ・多様な価値に触れる ● 「杉の子文庫」との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ● インクルーシブ教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・自分とは異なる個性や価値観を受け入れる心を育む 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域のよさの発信 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者への情報提供 ・学校の取組の発信 ● マナー教育 <ul style="list-style-type: none"> ・「公」意識の涵養 ・『礼儀・作法ハンドブック』の活用
<ul style="list-style-type: none"> ● 一人1台端末活用による授業改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ICTスキルの向上 ・各教科・領域の特質を生かした活用 ・プログラミング教育 	<ul style="list-style-type: none"> ● 自己肯定感の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・よさみつけ ・夢と希望 ・学びへの意欲を育む ・目標達成の感動 	<ul style="list-style-type: none"> ● SC、SSW、関係諸機関との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・専門的知見からの助言の活用 ・保護者へ周知と啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係諸機関、諸団体との連携強化。 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々と共に児童を育む意識の高揚 ・GT 招聘
<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭との連携（親学・子学） ・読書習慣の定着 ・語彙力の強化 ・タブレット持ち帰り ・オンライン授業への対応 ● 知的な生活の奨励 <ul style="list-style-type: none"> ・「なぜ・どうして？」と考える習慣を定着させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報モラル教育の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・学校における指導 ・家庭との連携強化 ・関係機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・「はやね、はやおき、朝ご飯」の徹底 ・児童委自身の自己健康管理能力の向上。 ・家読の推進 ● 「神崎市四か条の誓い」の徹底に向けた啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ● PTA 活動、行事への教職員の参加 <ul style="list-style-type: none"> ・児童や保護者と楽しみながらの活動 ● 職員と地域との協働 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の会議等で得られた情報を教職員との共有および実践

全職員の専門性・力量の向上
校内研究 OJT 校外研修 研修履歴 キャリアアップ

職場環境の改善 温かな人間関係 相談しやすい雰囲気 切磋琢磨